

専 門 教 養
令和 8 年 7 月
60分

受 験 教 科 等
小・中・高等学校共通 保健体育

注 意

- 1 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
- 3 机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
- 4 他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器の使用及び不正行為をしてはいけません。
- 5 解答時間は60分です。途中退出はできません。
- 6 問題冊子のページ数は、12ページです。はじめにページ数を確かめてください。
- 7 解答用紙に、**必要事項が正しく記入・マークされていない場合には、解答は全て無効**となります。解答用紙の【1】の欄には、**受験番号**を記入し、**受験番号に対応する数字をマーク**してください。【2】の欄には、**氏名**を記入してください。ただし、【3】の選択問題を表す欄のマークは**不要**です。
- 8 問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 9 問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年、平成30年又は平成31年告示の「学習指導要領」を表しています。
- 10 問題の内容についての質問には一切応じません。

===== 解答上の注意 =====

- 1 解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。各問に対して、正答は一つだけです。**各解答欄に二つ以上マークした場合は誤り**とします。
- 2 「解答番号は

1

。」と表示のある問に対して、3と解答する場合には、次の（例1）のように解答番号

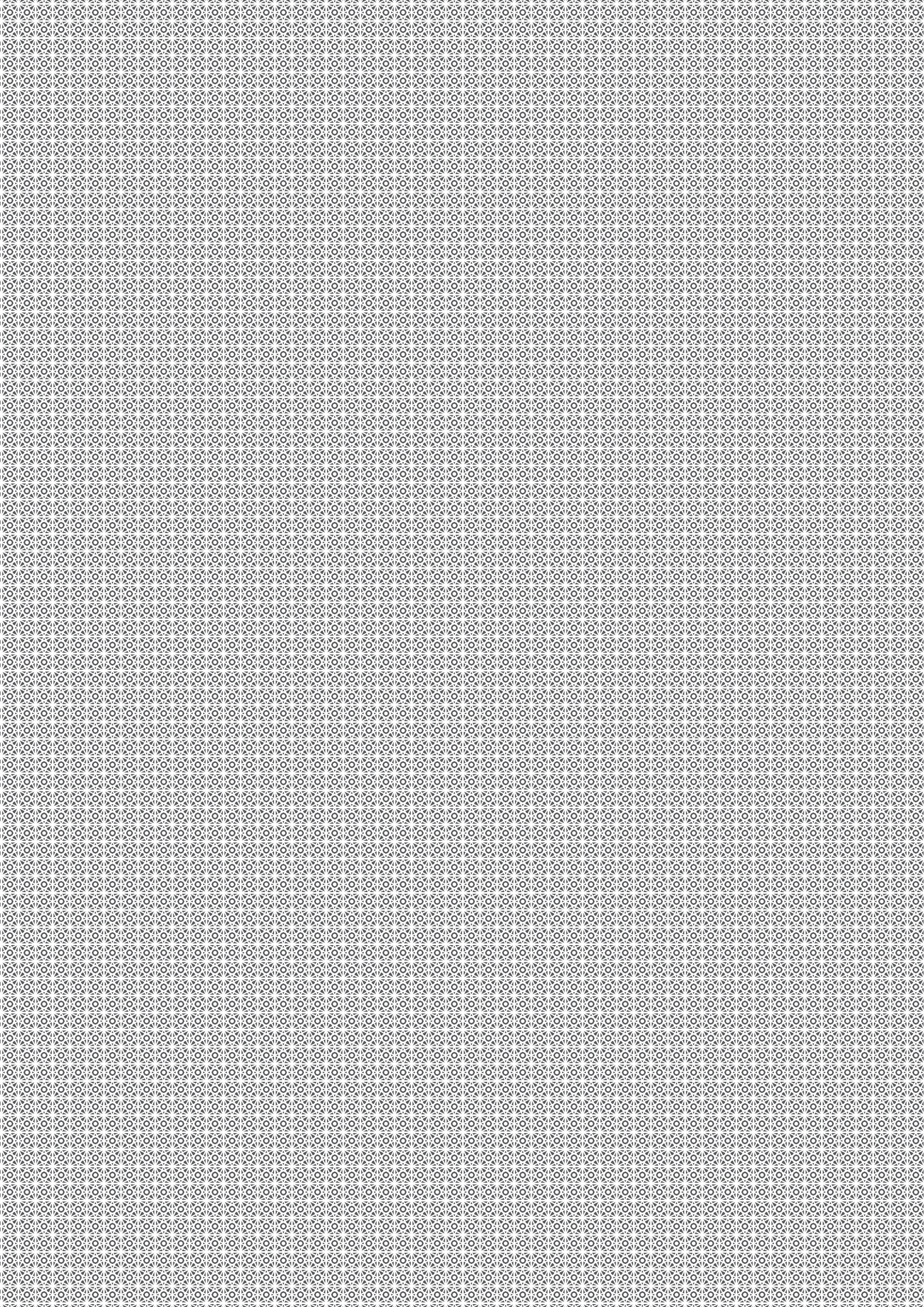
1

 の解答欄の③にマークしてください。

(例 1)

解答 番号	解答欄	
<table><tr><td>1</td></tr></table>	1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
1		

解答上の注意の続きを、問題冊子の裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読んでください。



1

次の各問に答えよ。

〔問 1〕 中学校学習指導要領保健体育の「各学年の目標及び内容」の〔体育分野 第1学年及び第2学年〕の「目標」として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は

1。

- 1 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 2 運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 3 自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 4 運動についての自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。

〔問 2〕 高等学校学習指導要領保健体育の「各科目」の「保健」の「内容」において、身に付けることができるよう指導するとされている事項に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **2**。

- 1 「心身の機能の発達と心の健康について理解を深めるとともに、ストレスへの対処をすること。」については、思春期には、内分泌の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること。また、成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となること。
- 2 「傷害の防止について理解を深めるとともに、応急手当をすること。」については、交通事故などによる傷害の多くは、安全な行動、環境の改善によって防止できること。
- 3 「現代社会と健康について理解を深めること。」の「現代の感染症とその予防」については、感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること。その予防には、個人の取組及び社会的な対策を行う必要があること。
- 4 「健康な生活と疾病の予防について理解を深めること。」については、健康は、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。また、疾病は、主体の要因と環境の要因が関わり合って発生すること。

〔問 3〕「令和 7 年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 報告書」（スポーツ庁 令和 7 年 12 月）に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 3。

- 1 体力合計点は、小中学校男女ともに前年度から向上しており、中学校男子を除いて、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準に回復した。
- 2 睡眠時間に関しては、小中学校ともに前年度に引き続き「8 時間以上」と回答する割合が増加した。1 週間の総運動時間との関連をみると、小学校男女では、睡眠時間が長いほど 1 週間の総運動時間が短くなる傾向にある。
- 3 体育・保健体育の授業は「楽しくない」と感じている児童生徒は「楽しい」と感じている児童生徒と比べ、「目標を意識して学習することで、できたり分かったりする」という回答が高い傾向が見られた。
- 4 朝食の摂取状況を令和 6 年度と比較すると、小中学校男女ともに「毎日食べる」と回答した割合が微増した。スクリーンタイムとの関連を見ると、「毎日食べる」児童生徒は、欠食する児童生徒と比較して顕著にスクリーンタイムが短く、調和のとれた生活ができている。

〔問 4〕我が国のスポーツの推進のための基礎的条件の整備等に関する記述として、スポーツ基本法に照らして適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 4。

- 1 国、地方公共団体及びスポーツ団体は、幼児、児童、生徒、学生等のスポーツを取り巻く環境等を踏まえ、相互に連携を図ることなく、これらの者がその発達段階に応じて学校の内外を問わず継続的に多様なスポーツに親しむ機会を確保するために必要な措置を講ずるよう努めなければならない。
- 2 国は、スポーツの推進に寄与する情報通信技術の活用のための環境の整備、当該情報通信技術の活用を支援する人材の確保及び当該情報通信技術の活用に関する調査研究の推進に必要な施策を講ずる必要はない。
- 3 学校教育法に規定する国立学校及び公立学校並びに国及び地方公共団体が設置する幼保連携型認定こども園の設置者は、その設置する学校の教育に支障のない限り、当該学校のスポーツ施設を一般のスポーツのための利用に供するよう努めなければならない。
- 4 国及び地方公共団体は、学校における体育が青少年の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、スポーツに関する技能及び生涯にわたってスポーツに親しむ態度を養う上で重要な役割を果たすものであることに鑑み、体育に関する指導の充実、体育館、運動場、水泳プール、武道場その他のスポーツ施設の整備、体育に関する教員の資質の向上その他の必要な施策を講ずるよう努めなければならないが、地域におけるスポーツの指導者等の活用のために必要な施策を講ずるよう努める必要はない。

〔問 5〕 熱中症の予防に関する記述として、「熱中症対策ガイドライン（追補版）」（東京都教育委員会 令和7年6月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 5。

- 1 夏の初めや、急に気温が高くなったような場合に熱中症が起こりやすくなることから、急に暑くなったら、軽い運動にとどめることなく、暑さに慣れるまでの数日間は軽い短時間の運動から一気に運動強度や運動量を増やしていくようにする。
- 2 暑いときは、こまめに水分を補給する。汗からは水分と同時に塩分も失われることから、スポーツドリンクなどを利用して、1～2％程度の塩分も補給するようにする。水分補給量の目安として、運動による体重減少が2％を超えないように補給する。
- 3 気温が高いときほど、また同じ気温でも湿度が高いときほど、熱中症の危険性は高くなる。また、運動強度が高いほど熱の産生が多くなり、やはり熱中症の危険性も高くなる。暑いときに無理な運動をしても効果はあがらない。環境条件に応じて運動強度を調節し、適宜休憩をとり、適切な水分補給を心掛ける。
- 4 体調が悪いと体温調節能力も低下し、熱中症につながることから、疲労、睡眠不足、発熱、風邪、下痢など、体調の悪いときには無理に運動しないようにする。また、体力の低い人、肥満の人、暑さに慣れていない人などは暑さに弱いので注意が必要であるが、熱中症を起こしたことがある人は注意をする必要はない。

〔問 6〕 水泳指導の安全管理に関する記述として、「学校体育実技指導資料 第4集 水泳指導の手引（三訂版）」（文部科学省 平成26年3月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 6。

- 1 水泳を実施するのに注意が必要な児童生徒、あるいは、禁止させる児童生徒については、医師等の診断結果を最優先とせず、関係者の総合的な判断によって決定するとともに、その取扱い方を明確にしておくことが大切である。
- 2 ビート板を使用する場合には、使用目的・枚数などを明確にし、取扱いには十分な注意が必要である。主な留意事項には、「ビート板の上に立ち上がったり、プールサイドからビート板に飛び乗ったりしないこと」がある。
- 3 監視の要点には、「プールの安全使用規則を無視する者には直ちに注意を与えること」「監視員は水着を着用する必要はないこと」及び「水面上はもちろんのこと、水底にも視線を向けること」がある。
- 4 緊急時の対応マニュアルを作成して対応手順を共通理解し、簡潔なフローチャート図などを、職員室の見えにくいところに厳重に保管・管理する。また、このマニュアル等を定期的に見直し、再確認することが重要である。

2

「体育」に関する次の各問に答えよ。

〔問 1〕 体づくり運動に関する記述として、「学校体育実技指導資料 第7集 体づくり運動－授業の考え方と進め方－（改訂版）」（文部科学省 平成24年7月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 7。

- 1 「体の柔らかさを高めるための運動」とは、体の各部位を前もって緊張したり、意識的に解緊したりすることによって、体の各部位の可動範囲を広げることをねらいとして行われる運動である。
- 2 「動きを持続する能力を高めるための運動」とは、自己の体重、人や物などの抵抗を負荷として、それらを動かしたり、移動したりすることによって、力強い動きを高めることをねらいとして行われる運動である。
- 3 「巧みな動きを高めるための運動」とは、一つの運動又は複数の運動を組み合わせて一定の時間に連続して行ったり、あるいは、一定の回数を反復して行ったりすることによって、動きを持続する能力を高めることをねらいとして行われる運動である。
- 4 「力強い動きを高めるための運動」とは、自分自身で、あるいは人や物の動きに対応してタイミングよく動くこと、バランスをとって動くこと、リズムカルに動くこと、力を調整して素早く動くことができる能力を高めることをねらいとして行われる運動である。

〔問 2〕 マット運動に関する記述として、「学校体育実技指導資料 第10集 器械運動指導の手引」（文部科学省 平成27年3月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 8。

- 1 倒立前転は、まず、壁倒立等で頭を腹屈できるか確認する。そして、頭を腹屈したまま倒立位が保持できたら、次の課題として、壁登り逆立ちや補助倒立から倒立前転をすることが考えられる。このとき、後頭部を着くのと同時に体を小さく丸めると安全である。
- 2 倒立と側方倒立回転は、上体を倒しながら脚を振り上げること、手でマットを押しながら起き上がることは共通している。この動きに、側方倒立回転は、体の向きを変えることが加わる。また、体の向きを変えるということは、左右のどちらかに行いやすい側がある。
- 3 頭はねおきは、頭を背屈し、体を反らせることによって回転する。回転力を高めて起き上がるためには、腰における屈伸動作に、手の押しを同調させないことが大切である。腰を曲げて、一気に体を伸ばすという動きの感覚がつかめるように、3人組で練習する方法がある。
- 4 開脚前転は、脚を開けない人には、低い所で転がり、高い所に足を上にあげるように、段差を利用する方法が考えられる。このような場であれば、脚を開かなくても、腰の位置をあまり上げずに立つことができる。

〔問 3〕 走高跳のルールに関する記述として、「陸上競技ルールブック 2026年度版」（公益財団法人日本陸上競技連盟 2026年4月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 9。

- 1 競技者は、両足で踏み切らなければならない。
- 2 計測は、1 cm刻みで、地面から垂直にバーの下部の一番低いところで計測する。
- 3 競技者は、審判長または審判員主任から前もって告知されたどの高さからでも試技を開始してよく、以降の高さについてはどの高さを跳んでもよい。2回続けて失敗すれば、その高さがどの高さであろうと次の試技を続けることはできない。但し、同成績の第1位を決める場合を除く。
- 4 跳躍した後、バーが競技者の跳躍中の動作によってバー止にとどまらなかった時は、無効試技となる。

〔問 4〕 水泳のルールに関する記述として、「競泳競技規則」(公益財団法人日本水泳連盟 2023 年 4 月) に照らして適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 10。

- 1 自由形は、クロールで泳がなければならない。競技中は泳者の体の一部が常に水面上に出ていなければならない。折り返しの間、スタート後・折り返し後の壁から15m以内の距離では体が完全に水没してもよいが、壁から15m地点までに、頭は水面上に出ていなければならない。
- 2 平泳ぎは、スタート後と折り返しの後の最初の一かきの始まりから、体はうつぶせでなければならない。折り返し、ゴールタッチは、必ず水面の上で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。
- 3 背泳ぎは、折り返し動作中を除き、競技中は常にあおむけの姿勢で泳がなければならない。あおむけの姿勢とは、頭部を除き、肩の回転角度が水面に対し90度未満であることをいう。
- 4 バタフライは、スタートおよび折り返し後、最初の腕のかき始めから体はうつぶせでなければならない。泳者はスタート後、折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での一回のみの蹴りと後方への一かきが許される。

〔問 5〕 バスケットボールのコンタクトのうち、フェイクに関する記述として、「2026 バスケットボール競技規則」(公益財団法人 日本バスケットボール協会 2026年 4 月) に照らして適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 11。

- 1 相手プレーヤーの自由な動きを妨げる不当な体の触れ合いのことをいう。
- 2 ボールを持っていてもいなくても、無理に進行して相手チームのプレーヤーのトルソー(胴体)に突き当たったり押しのけたりする不当な体の触れ合いのことをいう。
- 3 相手チームのプレーヤーがボールを持っていてもいなくても、手や体で相手を無理に押しのけたり押して動かそうとしたりする不当な体の触れ合いのことをいう。
- 4 状況を有利にするためにファウルをされたふりをする、またはファウルをされたと判断されるために大げさな演技をすることをいう。

〔問 6〕 柔道の抑え技に関する記述として、「学校体育実技指導資料 第2集 柔道指導の手引（三訂版）」（文部科学省 平成25年3月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。ただし、「取」は「技をかける方」、「受」は「技を受ける方」を示しており、投げ技については、右組みを標準としている。解答番号は 12。

- 1 けさ固めは、「取」は「受」の右体側に腰をつけ、左腋下に「受」の右腕を挟み右袖を握る。右手で「受」の首を抱え右後ろ襟あたりを握る。「取」は両脚を閉じて、右側の胸で「受」の胸を圧して抑える。
- 2 横四方固めは、「取」は「受」の右体側につき、右腕を「受」の股の間から入れて、その下ばき又は帯を握る。左腕を「受」の首の下から入れて、その左横襟を深く握る。「取」は右膝を曲げて「受」の右腰に当て、左脚も曲げる。胸を張るようにして「受」の胸部を圧して抑える。
- 3 上四方固めは、「取」は「受」の両脚の方に位置し、「受」の上体の上にふせて体を乗せる。両腕を「受」の肩先外側より入れて両横帯を握り腕を制し、両脚を大きく開き胸で「受」の頭、胸を圧して抑える。
- 4 肩固めは、「取」は「受」の右体側に右膝につき、右腕で「受」の左側から首を抱え顔の前で両手を組む。互いの頭の間に「受」の右腕を挟み、その腕を右側頭部で圧して抑える。

〔問 7〕 ダンスに関する記述として、「学校体育実技指導資料 第9集 表現運動系及びダンス指導の手引」（文部科学省 平成25年3月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 13。

- 1 小学校第1学年及び第2学年では、弾んで踊れるようなやや速いテンポのロックやサンバなどの軽快なリズムの曲や児童にとって身近で関心の高い曲に乗って、弾んで自由に踊ったり、友達と調子を合わせたりして楽しく踊ることができるようにする。
- 2 小学校第3学年及び第4学年では、ロックやヒップホップなどの現代的なリズムの特徴をとらえ、まずは、体幹部を中心にリズムに乗って全身で自由に弾んで踊ることができるようにする。
- 3 中学校第1学年及び第2学年では、まずはシンコペーション、ダウンビートやアップビートなどのロックやヒップホップのリズムの特徴をとらえてリズムに乗ったりはずしたり、重心の上下動や非対称の動きを強調したりして全身で自由に踊ることができるようにする。
- 4 高等学校その次の年次以降では、弾んで踊れる軽快なテンポのロックやサンバのリズムの曲や、いろいろな速さや曲調の異なるロックやサンバのリズムの曲に乗って、まずは全身で即興的に踊ったり、友達と自由にかかわり合って踊ったりして楽しく踊ることができるようにする。

〔問 8〕 スポーツ障害に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 14。

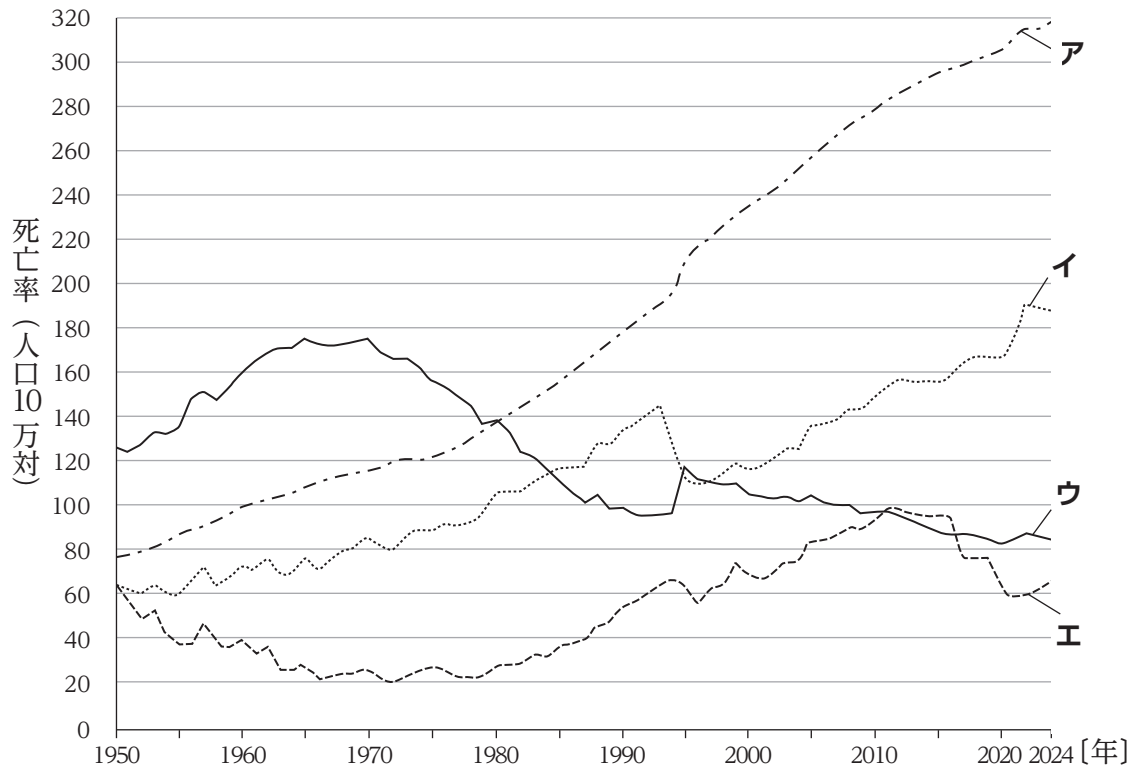
- 1 オスグッド・シュラッター病は、膝蓋腱を介して大腿四頭筋の張力が作用し、膝蓋腱付着部の骨が引っ張られることが原因で発症する。成長期特有の痛みで、膝蓋骨の上側に痛みが生じる。
- 2 ジャンパー膝は、膝蓋腱炎とも呼ばれ、膝蓋腱が強い張力を受けたり、引き伸ばされたりする結果、膝蓋腱に小さな損傷ができることが原因で発症する。ジャンプ動作を繰り返す種目に起こりやすい。
- 3 テニス肘は、離断性骨軟骨炎とも呼ばれ、テニスなどのスポーツや重労働による繰り返す負荷により、上腕骨外側上顆付近の腱に微小な断裂や変性が生じることが原因で発生する。
- 4 疲労骨折は、繰り返すスポーツ動作により、微小な外傷が繰り返し骨に生じて骨折することにより発生する。多くは運動を中止しなくても自然に治癒するため、スポーツの制限は不要である。

3

「保健」に関する次の各問に答えよ。

〔問 1〕 次の図は、我が国の主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移を表したものであり、図中のア～エには、それぞれ悪性新生物＜腫瘍＞、心疾患（高血圧性を除く）、脳血管疾患、肺炎のいずれかの死因が当てはまる。ア～エと、死因A～Dとの組合せとして適切なものは、下の1～4のうちのどれか。解答番号は 15。

図



※ 平成6年までの「心疾患（高血圧性を除く）」は、「心疾患」である。

（厚生労働省「令和6年（2024）人口動態統計月報年計（概数）の概況」から作成）

- A 悪性新生物＜腫瘍＞
 B 心疾患（高血圧性を除く）
 C 脳血管疾患
 D 肺炎

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| 1 | ア－A | イ－B | ウ－C | エ－D |
| 2 | ア－A | イ－B | ウ－D | エ－C |
| 3 | ア－B | イ－A | ウ－C | エ－D |
| 4 | ア－B | イ－A | ウ－D | エ－C |

〔問 2〕 小学生の交通事故の状況に関する記述として、「令和7年版交通安全白書」(内閣府 令和7年6月) に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 16。

- 1 交通事故による死者・重傷者数の推移を状態別にみると、平成27年から令和6年のいずれの年においても自転車乗用中が半数以上を占めており、次いで歩行中が多くなっている。
- 2 交通事故による状態別死者・重傷者数(令和2年から令和6年までの合計)について、学齢別にみると、自転車乗用中は小学1年生から学齢が上がるとともに減少し、小学6年生が最も少なくなっている。
- 3 交通事故による歩行中の死者・重傷者数(令和2年から令和6年までの合計)について、発生時間帯別にみると、全年齢層及び小学生ともに、18時から19時台が最も多く、次いで16時から17時台が多くなっている。
- 4 交通事故による歩行中の死者・重傷者数(令和2年から令和6年までの合計)について、歩行者の法令違反等別にみると、小学生では、約6割で法令違反等があり、その内訳をみると、飛出しが最も多く、次いで横断違反、信号無視、路上遊戯の順となっている。

〔問 3〕 応急手当に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 17。

- 1 直接圧迫止血法は、清潔で厚みがあり、出血している部分を十分に覆うことのできるガーゼや布などを、きず口に直接当てて強く押さえて止血する方法である。
- 2 包帯を腕に巻く場合は、端を斜めに当て、その上を1～2回巻き、端を折り返してその上を覆って固定する。1/2～1/3ずつ重ねて巻き、前に巻いた包帯に重ねて1回巻いて、結び目は、きずの上で留めるようにする。
- 3 足首を捻挫した場合の三角巾による固定は、八つ折にした三角巾の中央を土踏まずに当て、後ろで交差し、前に回す。前で交差し、最初に後ろに回した三角巾の下に通す。三角巾を引きしめることなく、足首の後ろでゆるめに結ぶようにする。
- 4 肩関節を脱臼した場合は、まず、関節の変形をなおしてから、三角巾などを用いて固定し、医療機関を受診する。

〔問 4〕 次の表は、令和3年から令和7年までの、我が国の薬物事犯で検挙された乱用少年の検挙人員をまとめたものであり、表中の**ア～エ**には、それぞれ覚醒剤乱用、大麻乱用、麻薬等乱用、シンナー等乱用のいずれかが当てはまる。大麻乱用に当てはまるものは、下の**1～4**のうちのどれか。解答番号は 18。

表

〔人〕

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
ア	115	103	106	113	173
イ	994	912	1,222	1,128	1,373
ウ	46	58	113	176	169
エ	4	6	1	2	0

（警察庁生活安全局人身安全・少年課「令和7年における少年非行及び子供の性被害の状況」から作成）

- 1 **ア**
- 2 **イ**
- 3 **ウ**
- 4 **エ**

〔問 5〕 性感染症に関する記述として適切なものは、次の**1～4**のうちのどれか。解答番号は 19。

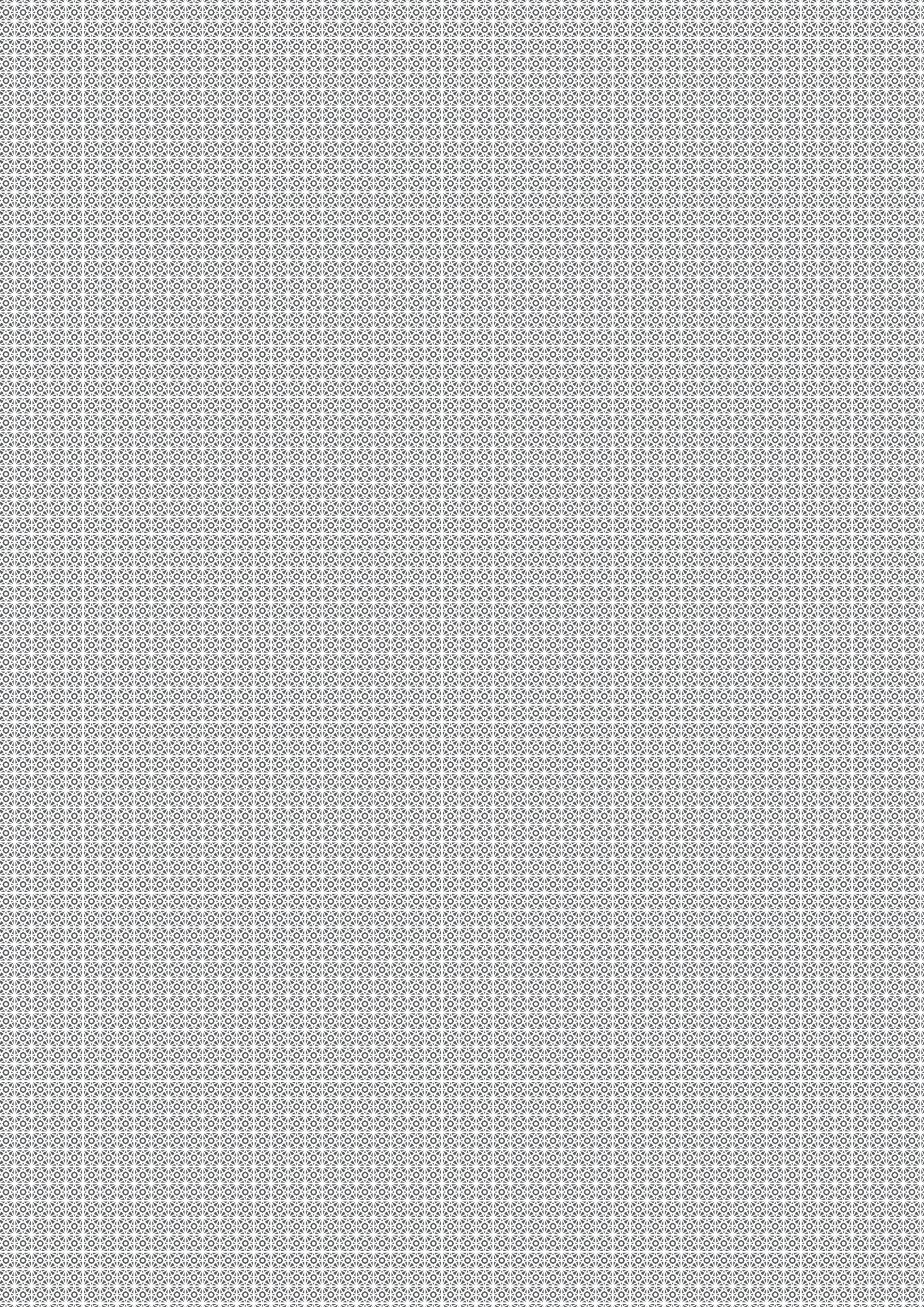
- 1 エイズは、H I Vという病原体が原因で、感染者の血液、精液、膣分泌液に多く含まれる。感染経路は性的接触による感染、血液を介しての感染に限られ、母子感染はない。
- 2 梅毒は、梅毒トレポネーマという病原体が原因で、感染後約3週間で全身に赤い斑点ができ、約3か月後から性器や足の付け根にしこりができる。
- 3 尖圭コンジローマは、ヒトパピローマウイルスという病原体が原因で、感染すると、性器やその周辺にとがったいぼができる。性交によってのみ感染する。
- 4 性器ヘルペスウイルス感染症は、単純ヘルペスウイルスという病原体が原因で、感染すると、性器やその周辺に痛み、水膨れができる。再発しやすい。

〔問 6〕 メチル水銀に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は

20

 。

- 1 腎臓障害をおこし、たんぱく尿をもたらす。イタイイタイ病の原因物質である。
- 2 脂肪に溶けやすく、中枢神経系に障害をもたらす。水俣病の原因物質である。
- 3 水に溶けにくい、脂肪に溶けやすく、分解されにくい。皮膚、粘膜、肝臓の障害を起こす。米ぬか油に混入したことによるカネミ油症事件がある。
- 4 発がん性が疑われている。大量に摂取すると麻酔作用、肝臓障害、腎臓障害を起こす。



3 問題文中の $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などの $\boxed{\quad}$ には、数字又は符号 (－) が入ります。次の(1)～(4)の方法でマークしてください。

(1) $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……の一つ一つは、それぞれ1～9、0の数字又は符号 (－) のいずれか一つに対応します。それらを $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……で示された解答欄にマークしてください。

例えば、 $\boxed{234}$ に -84 と解答する場合には、次の(例2)のようにマークします。

(例2)

解答 番号	解答欄
$\boxed{2}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{3}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{4}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

なお、同一の問題文中に $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などが2度以上現れる場合、原則として、2度目以降は、 $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ のように細字で表記します。

(2) 分数形で解答する場合は、符号は分子に付け、分母に付けてはいけません。また、分数は既約分数で答えてください。

例えば、 $\frac{\boxed{56}}{\boxed{7}}$ に $-\frac{4}{5}$ と解答する場合には、 $\frac{-4}{5}$ として、次の(例3)のように

マークします。

(例3)

解答 番号	解答欄
$\boxed{5}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{6}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{7}$	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

(3) 小数の形で解答する場合は、特に指示されていなければ、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また、必要に応じて、指定された桁まで⑩にマークしてください。

例えば、 $\boxed{8.910}$ に 2.6 と解答する場合には、 2.60 として答えてください。

(4) 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。